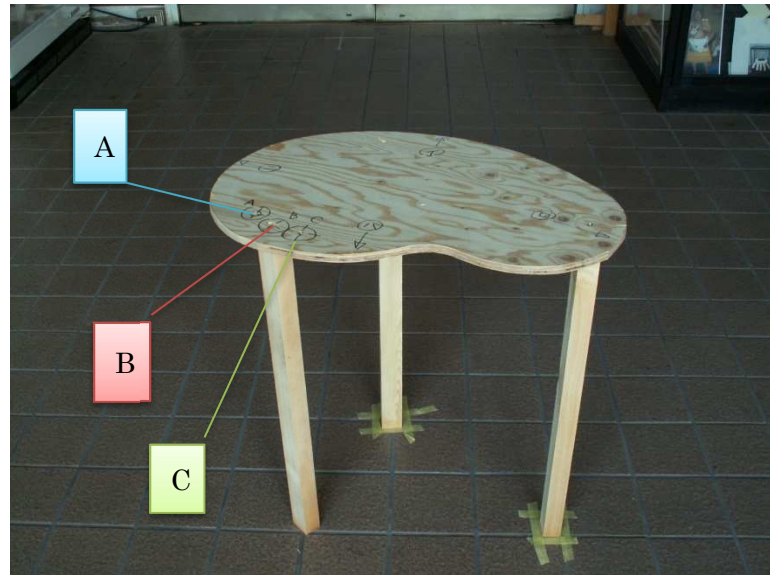
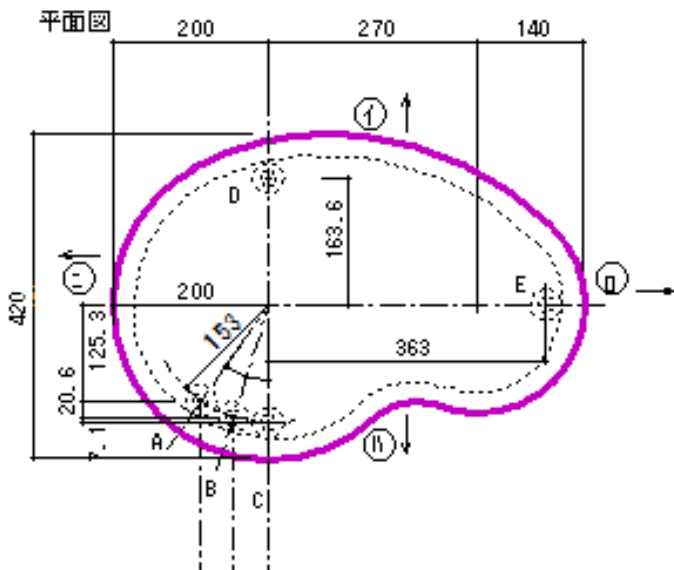


ウォールナット材のビーンズネストテーブルの製作について

今回の依頼はウォールナット無垢材によるビーンズ型のネストテーブルの製作です。天板の基本形状はコーディネーターさんのデータを元に検討し、天板形状の大きさから3本脚としました。

そこで、この脚位置は図面上では検証しにくく安定性を確認する必要があり下図のように脚位置の検討を原寸の合板にて行いました。

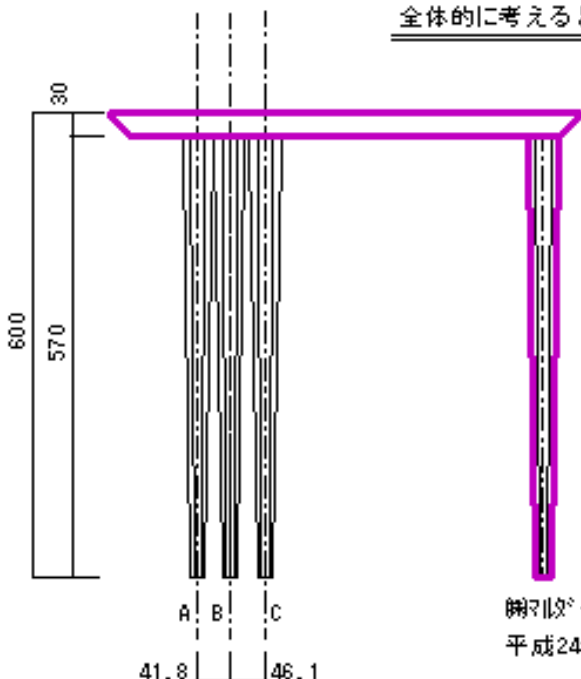
ビーンズ テーブルの脚位置の検討



条件：3脚中 D, Eの位置は確定とし、
もう1脚をA, B, Cのどの位置にするか検討した。

- 検証結果 A: 3脚の位置のバランスは良いが、(II) 方向にちょっと倒れ易い。
 B: (II) 方向に安定感が増し、(IV) 方向は影響少ない。
 C: (II) 方向は問題無いが、(IV) 方向に少し安定感を欠く。
 3脚が中寄りに集中して見栄えが良くない。

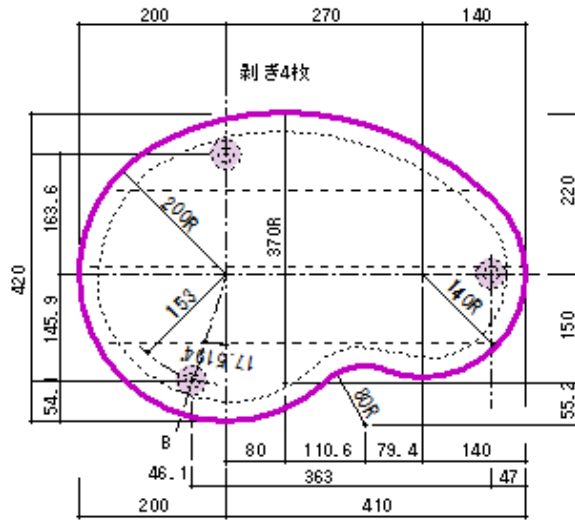
全体的に考えるとB位置が良いと思われる。



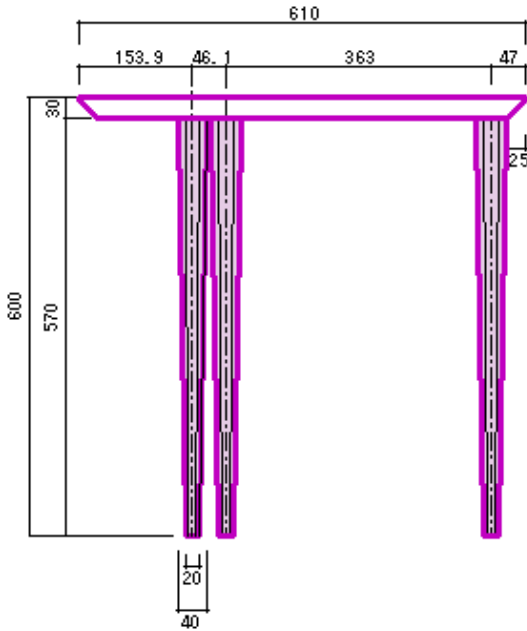
天板を指で(III)方向に押して検討すると B の位置が推奨位置です。ちょっとした位置の移動で全く安定感が違います。

株式会社 家具部
平成24年8月20日

ビーンズテーブル大
平面図 S=1/5



正面図



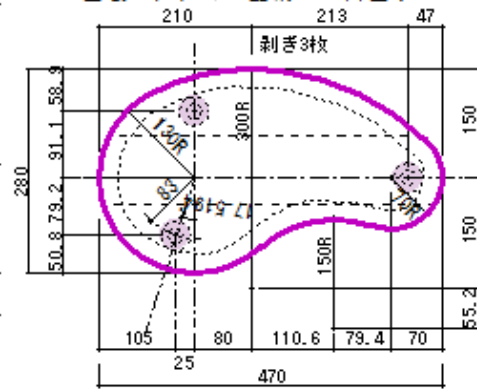
ビーンズテーブル小
平面図 S=1/5

仕様

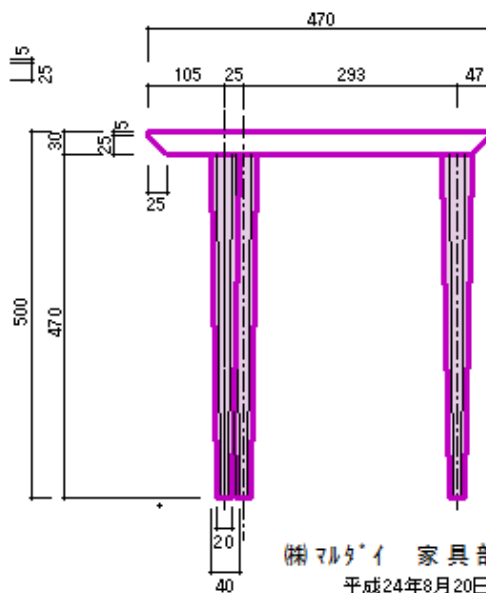
天板：ウオークット無垢剥き板

脚：ウオークット無垢（剥き無し）

塗装：クリアール艶消し4回塗り

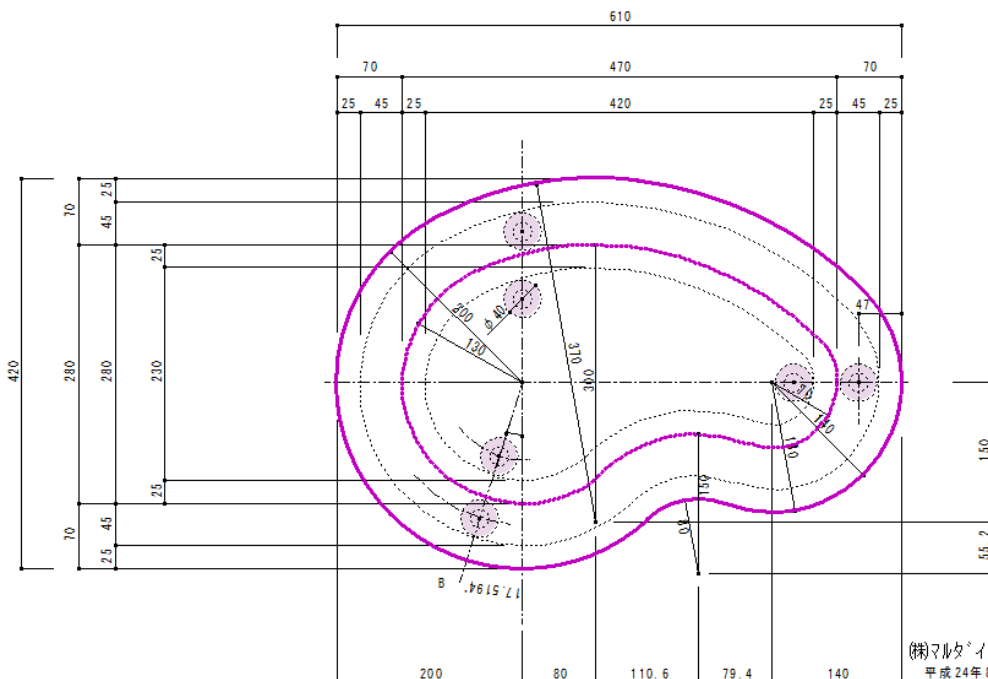


正面図



(株)マルタイ 家具部
平成24年8月20日

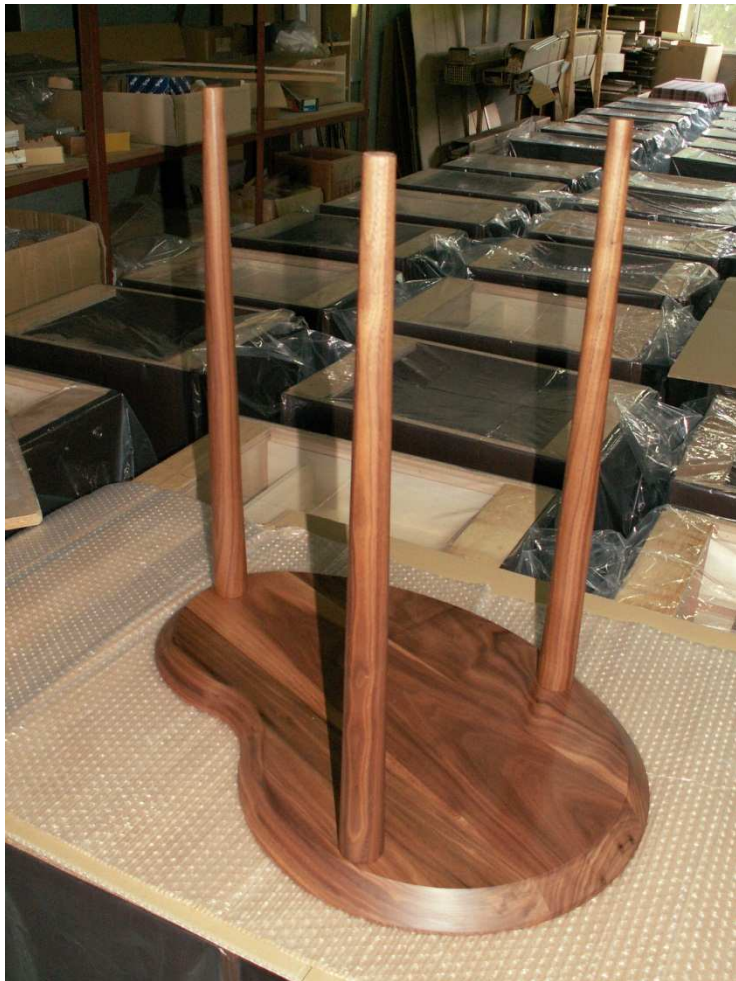
ビーンズテーブル重ね平面図 S=1/3



(株)マルタイ 家具部
平成24年8月20日



天板の裏面状況です。



このウォールナットの脚は 45*45 の角材を挽物加工にて $\phi 40 \sim 20$ に仕上げ、ハンガーボルトをネジ込みます。その際にボルトの直進性の精度を求められますが、どうしても多少の傾きが発生します。そこで、天板側のオニメの角度の調整で天板下面と脚接合面を一致させます。



このテーブルは視線方向によって
イメージがかなり違って見えます。
天板大：3枚剥ぎ
天板小；2枚剥ぎ



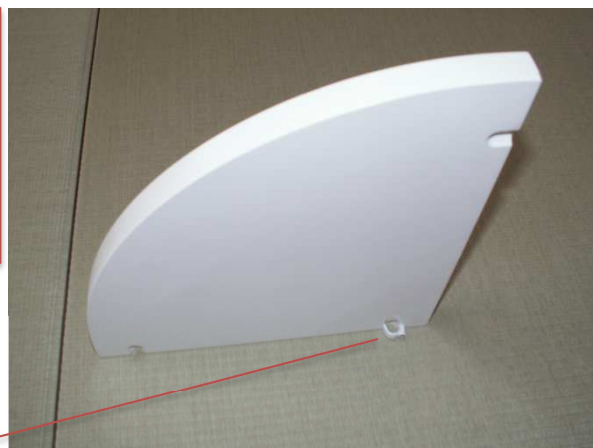


希望通りのイメージにて仕上がりました。

この種の変形テーブル、変形棚板には重心位置で思わぬ結果を招くことがあります。したがって、地道な作業ですが、実際の検証作業は必要であり、出来るだけ、イメージを損なわない形にての対応がついて回ります。

この R の棚板は先端に物を置くとひっくり返ります。何気なく図面処理しますが、ちょっと落とし穴があります。

このコーナーダボを配線ケーブル固定部品にて固定し、転倒防止を図る。



(株)マルダイ 家具部 Da・monde 鈴木
平成 24 年 9 月 10 日